


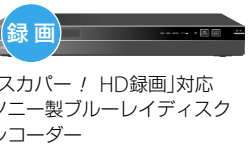
スカパー！HDをハイビジョン録画で楽しもう！

「スカパー！HD録画」設定ガイド

～3D再生 よくあるお問い合わせ 付き～



スカパー！HD対応チューナー番組表



「スカパー！HD録画」対応
ソニー製ブルーレイディスクレコーダー

スカパー！HD対応チューナーの番組表で予約すると

スカパー！HD対応チューナーの番組表で予約が自動で完了。

録画した後は、ブルーレイディスクへハイビジョンダビング。*

自分だけの名作ハイビジョンライブラリーが完成

*1回だけ録画可能なコンテンツの場合、移動(ムーブ)になります。

準備する

1スカパー！HD対応チューナーにアンテナを接続しておく。

2スカパー！HD対応チューナーとテレビを、映像ケーブルで接続しておく。
(詳しくはテレビもしくはスカパー！HD対応チューナーの取扱説明書をご覧ください。)

3ブルーレイディスクレコーダーに、「地デジ」または「BSデジタル」のアンテナを必ず接続*して、受信できる状態にしておく。
(詳しくはブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

*時刻を自動的に合わせ、録画予約の時刻がずれないようにするため、必ずアンテナを接続してください。

設定する

必ず下記の順番で設定してください。

1LANケーブルでつなぐ

2スカパー！HD対応チューナーのソフトウェアバージョンを確認する

3ブルーレイディスクレコーダーの設定をする

4スカパー！HD対応チューナーの設定をする

録画予約する

スカパー！HD対応チューナーの番組表から、録画予約する

本紙では、BDZ-AT900/AT700/AT500のイラストを使用しています。本紙で使われている画面イラストと、実際に表示される画面は異なる場合があります。

© 2011 Sony Corporation Printed in Japan

BDZ-AX2000 / BDZ-AX1000 / BDZ-AT900 / BDZ-AT700 / BDZ-AT500

ソニー製チューナー(DST-HD1)続き

ソフトウェアバージョン(ステータス)
下記以外の場合

「3ブルーレイディスクレコーダーの設定をする」へ進んでください。*

下記のソフトウェアバージョンの場合は、それぞれの方法でアップデートを行い、手順4へ進んでください。

ソフトウェアバージョン(ステータス)
「0421」「5789」の場合

自動アップデート*^{※1} ^{※2}
デジタルCS放送を使用したソフトウェアのダウンロードによるアップデートです。デジタル放送を通じてアップデート用データが送信され、データを受信することでソフトウェアを自動で書き換えます。

ソフトウェアバージョン(ステータス)
「1654」「3308」「6616」「8270」の場合

手動アップデート*^{※1}
手動アップデートについて、詳しくは下記ホームページをご覧ください。
http://www.sony.jp/support/cs-tuner/rec_guide/index.html

*^{※1} ソフトウェアバージョンを確認したら[●](戻る)を押して視聴画面に戻ります。

*^{※2} 自動アップデートには下記の状態が必要です。

- －ICカードが正しく差し込まれていること。
- －202chを受信しているときのアンテナレベルが「18以上」であること。
- －視聴予約や録画予約がなく、コンセントを差し込んだ状態で電源「切」時が6時間確保されること。

- 4リモコンの[●](お知らせ)を押す。
ステータス欄が「0421」「1654」「3308」「5789」「6616」「8270」以外であればバージョンアップ完了です。
- 5[●](戻る)を押して、視聴画面に戻る。

スカパー！ブランドチューナー(SP-HR200H/SP-HR250H)

1チューナーの電源を入れ、テレビの画面をチューナーをつないだ入力に切り換える。

2[●](メニュー)を押してメニュー画面を表示し、^{◀▶}で「お知らせ」を選択する。

3^{▲▼}で「ダウンロード」を選び[●](決定)を押して、画面下段のステータス番号を確認する。

SP-HR200H:「6100-0000-2.03-xx」
「6100-0000-3.00-xx」
SP-HR250H:「7100-0000-1.01-xx」
下2桁を除く番号が上記以上の場合(2011年1月現在)

「3ブルーレイディスクレコーダーの設定をする」へ進んでください。

上記以外の場合(例:6100-0000-1.00-xx)、バージョンアップが必要です。

バージョンアップ手順
日中はスカパー！をご視聴いただき、お休みの際(夜間)は、チューナーの電源を「オフ」にしておくことで、翌日以降に自動ダウンロードが完了します。詳しくは、お使いのチューナーの取扱説明書をご覧ください。

設定する

1 LANケーブルでつなぐ

接続方法は2種類あります。

接続方法A

ブルーレイディスクレコーダーのネットワーク機能を使わない場合、ブルーレイディスクレコーダーとスカパー！HD対応チューナーを直接つなぎます。

接続方法B

ブルーレイディスクレコーダーのネットワーク機能を使う場合、ブルーレイディスクレコーダーとスカパー！HD対応チューナーをブロードバンドルーター(ルーター)につなぎます。

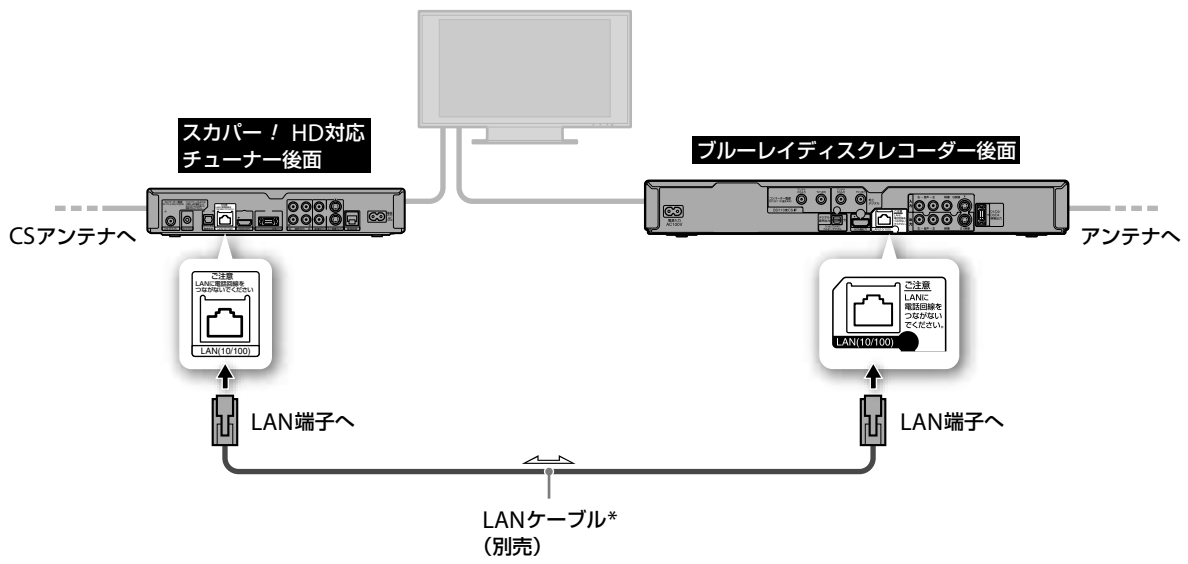
ブルーレイディスクレコーダーのネットワーク機能

- ・アクトビラやTSUTAYA TVなどのインターネットサービス
- ・パソコンや携帯電話を使ったリモート録画予約
- ・ルームリンク(ホームネットワーク)

など

接続方法A

ネットワーク機能を使わない場合



* LANケーブルは、カテゴリ5の100BASE-TX対応以上をご使用ください。
LANケーブルは、クロスケーブル/ストレートケーブルのどちらも使えます。

3 ブルーレイディスクレコーダーの設定をする

テレビの画面を、ブルーレイディスクレコーダーをつないだ入力に切り換え、設定を行ってください。設定の手順は接続方法によって異なります。

接続方法Aを選んだ場合3-2を行います

接続方法Bを選んだ場合3-1と3-2を行います

3-1 ネットワークにつながっているか確認する

接続方法Aを選んだ場合は、この手順は不要です。「3-2 ホームサーバーの設定をする」へ進んでください。

1ブルーレイディスクレコーダーのリモコンの[●](ホーム)を押す。

2^{◀▶}で[●](設定)を選ぶ。

3^{◆◆}で[●](通信設定)を選択後[●](決定)を押し、^{◆◆}で[ネットワーク設定]を選んで[●](決定)を押す。
「設定中はネットワーク機能を使用できません。よろしいですか?」と表示されるので[はい]を選びます。

4^{◆◆}で[ネットワーク接続診断]を選択後[●](決定)を押し、^{◀▶}で[はい]を選んで[●](決定)を押す。

5「ネットワークは正しく接続されています」と表示されていることを確認する。
「ネットワークは正しく接続されています」と表示されない場合は、画面のメッセージに従ってください。

接続方法Aの場合は、必ずこの画面が表示されますので、手順3-2へ進んでください。

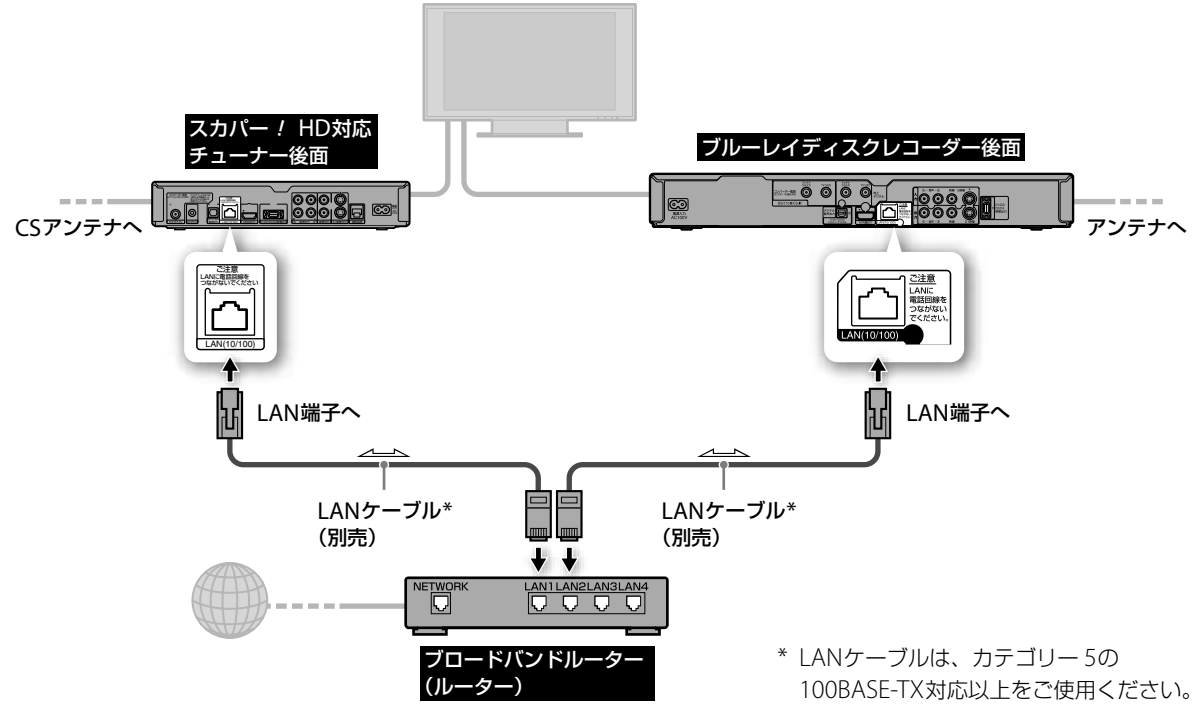
接続方法Bの場合は、必ずこの画面が表示されますので、手順3-2へ進んでください。

6[●](決定)を押す。

7[●](戻る)をくり返し押し、視聴画面に戻る。

接続方法B

ネットワーク機能を使う場合



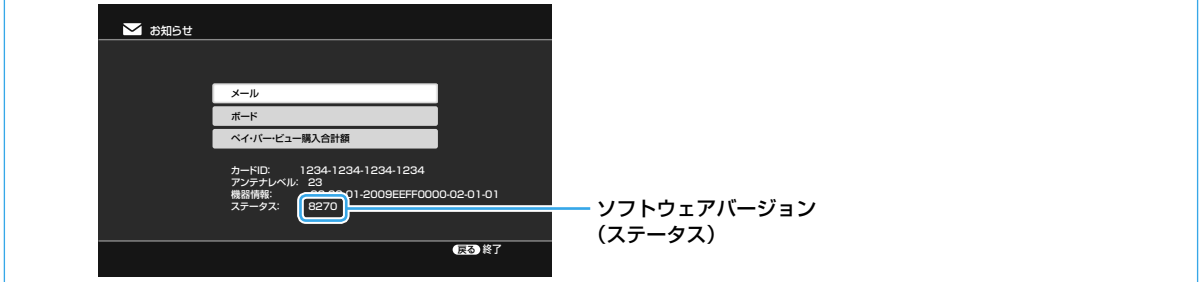
* LANケーブルは、カテゴリ5の100BASE-TX対応以上をご使用ください。

2 スカパー！HD対応チューナーのソフトウェアバージョンを確認する

お使いのチューナーによって、確認方法が異なります。

ソニー製チューナー(DST-HD1)

- 1DST-HD1の電源を入れ、テレビの画面をDST-HD1をつないだ入力に切り換える。
- 2DST-HD1のリモコンの[●](お知らせ)を押す。
- 3ステータス欄の4桁のソフトウェアバージョン(ステータス)を確認する。



左下へつづく

3-2 ホームサーバーの設定をする

- 1ブルーレイディスクレコーダーのリモコンの[●](ホーム)を押す。
- 2^{◀▶}で[●](設定)を選ぶ。
- 3^{◆◆}で[●](通信設定)を選択後[●](決定)を押し、^{◆◆}で[ホームサーバー設定]を選んで[●](決定)を押す。

4^{◆◆}で[サーバー機能]を選択後、^{◆◆}で[入]を選び[●](決定)を押す。
表示される警告文の内容を読み、[変更する]を選んで[●](決定)を押します。

用語解説
[サーバー機能]:ネットワークを利用して、スカパー！HD対応チューナーからの録画予約情報をやり取りします。
[サーバー名]:クライアント機器(スカパー！HD対応チューナーなど)からアクセスしたときに表示される、ブルーレイディスクレコーダーの名前です。

スタンバイモードを[低消費待機]に設定していた場合、サーバー機能を[入]にすると、「スタンバイモードを[標準]に設定しますか?」の確認画面が表示されるので、[はい]を選びます。

- 5^{◆◆}で[クライアント機器登録方法]を選択後、^{◆◆}で[自動]を選び[●](決定)を押す。
表示される警告文の内容を読み、[変更する]を選んで[●](決定)を押します。

「BDZ-AX2000」などブルーレイディスクレコーダーの機器名が表示されます。

※ちょっと一言
[サーバー名]をメモしておくと、「4スカパー！HD対応チューナーの設定をする」で、複数のネットワーク機器名が表示された場合の判別に便利です。

以上でブルーレイディスクレコーダーの設定は終了です。

ご注意

- ブルーレイディスクレコーダー側のネットワーク設定について
[ホーム]>[設定]>[通信設定]>[ネットワーク設定]の[IPアドレス設定]は、ルーターを利用しないで接続する(LANケーブルで直接接続する)場合、必ず[自動取得]を指定してください。ルーターを利用して接続する場合も、通常は[自動取得]を指定します。
[IPアドレス]の欄の数字が、ルーターを利用の場合は通常「192.168.xxxxx」になります。この数字にならない場合は、数分間時間をおくか[IPアドレス]の設定を1度(手動)にして、再び[自動取得]を選んで取得するかおためしください。この操作で通常正しいIPアドレスを取得できることがあります。
設定に関して不明点がある場合は、ご利用のインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

- 6[●](戻る)をくり返し押し、視聴画面に戻る。

裏面へつづく

- 3Dコンテンツを再生し、3Dメガネの電源を入れ、装着してください。
3Dメガネの使いかたについては、3Dメガネの取扱説明書をご覧ください。